



むさしのTALK

世の中の流行とはちよつと違うカルチャーが
身近にある環境で育ってきた感覚があります

グソクムズ・たなかえいぞをさん—ミュージシャン

僕たちのバンド「グソクムズ」は、よく「吉祥寺を拠点に活動」と紹介されるんですが、僕は三鷹市の出身で、ベースの堀部祐介は府中市、ギターの加藤祐樹は日野市、ドラムの中島雄士は千葉県。でも、結成以来みんなで集まって練習しているのが吉祥寺のスタジオなので、このまちを拠点にしているのは確かです。

子どもの頃から遊ぶのはもっぱら吉祥寺でした。井の頭恩賜公園はもちろん、中学生の時に初めて子どもだけでドキドキしながらゲームセンターに行ったのも吉祥寺。吉祥寺プラザの屋上にあったバッティングセンターもよく行きましたね。

母親の影響で昔の音楽を聴くようになって、2014年に加藤と一緒にはフォーキューニットを組んだ時は、井上陽水さんの『氷の世界』とか真島昌利さんの『夏のぬけがら』を聴きながら「こんな音楽をやろう」と

言っていました。当時のはやりの音楽には興味がなかったんですけど、それって吉祥寺のまちからの影響も大きかったのかなと思いますね。CDショップやレコード店も独自の品ぞろえをしていて、世の中の流行とはちよつと違うカルチャーが身近なところにある環境で育ってきた感覚があります。

2024年から「吉祥寺音楽祭」にも出させてもらっていますが、駅前であいう大規模な音楽イベントが開かれているのは、まち全体でカルチャーを支えようという思いが感じられてすごくいいですね。今はSNSを見ただけですべて分かった気になってしまうことも多い世の中ですが、吉祥寺にもいろんな歴史があるし、いつも歩く通りにも知らなかったことがたくさんある。皆さんももっとまちを歩いていろんな発見をしてほしいですね。

たなかえいぞを

ミュージシャン。1995年生まれ。吉祥寺を拠点に活動する4人組バンド「グソクムズ」のギター&ボーカル。2022年、1stアルバム「グソクムズ」、2024年、メジャーデビューアルバム「ハロー！グッドモーニング！」リリース。同年にはJ-WAVE「SONAR MUSIC」の番組内コーナー「SONAR'S ROOM」、TOKAI RADIO MUSIC PROGRAM SESSIONS 929」のラジオパーソナリティを務める。「吉祥寺音楽祭2025」2日目に武蔵野公会堂でライブを行った。